

目次

はじめに

第I部 我が国の経済成長を支える国土交通行政の展開 ～生産性革命をもたらす戦略的なインフラマネジメント～

第1章 我が国の経済と国土交通行政の関わり	2
第1節 我が国経済とこれを取り巻く環境	2
1 我が国の人口の動向及び将来推計	2
2 我が国の財政状況	6
3 国際環境	7
4 我が国の経済状況	8
第2節 経済動向とインフラ整備	15
1 経済成長とインフラ整備の歴史	15
2 現在のインフラ整備と老朽化の状況	37
3 インフラと生産性の関係 ～生産性革命に向けて～	38
第2章 生産性革命をもたらす戦略的なインフラマネジメント	45
第1節 ストック効果最大化を目指して	45
1 ストック効果の発現事例	45
2 ストック効果の「見える化」	63
3 ストック効果最大化に向けた 国土交通行政の取組み	66
第2節 官民連携によるインフラの 効率的な整備と運用	68
1 国内のPPP/PFI市場	68
2 PPP/PFI事業推進に向けた 国土交通行政の取組み	79
第3節 民間事業者の意識調査結果と分析	80
1 総論：民間事業者の多様な意識	81
2 各論：各政策課題に対する民間事業者の インフラに関する意識	86
まとめ	99
第3章 新たな市場の開拓・拡大、担い手の確保、新技術導入等	100
第1節 新たな市場の開拓・拡大	100
1 インフラシステム海外展開	100
2 インバウンドの取込みとインフラ	108
第2節 インフラ整備の担い手確保、現場の 生産性向上、新技術導入等	118
1 インフラ整備、メンテナンスの 担い手の確保	118
2 現場の生産性向上	129

追部 平成28年（2016年）熊本地震への対応

1 災害の状況	138
2 国土交通省における発災直後の対応	140
(1) 所管施設の被害状況調査	140
(2) TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）等 による被災地方公共団体支援	140
(3) ヘリコプター・航空機・人工衛星・ 船舶の活用	143
(4) 緊急医療支援	143
3 被災者支援の取組み	143
(1) 物流事業者と連携した 支援物資輸送	143
(2) 船舶を利用した飲料水の提供や 物資の輸送	143

(3) 空港における搜索救難等に対する 支援	144	4 主要インフラの復旧状況	145
(4) 二次的避難所の確保及び 生活支援	144	5 大規模被災インフラの復旧	145
(5) 建築物の応急危険度判定や 宅地の危険度判定	144	6 観光資源の復旧など 観光復興への取組み	146
(6) 応急的な住まいの確保	144	7 補正予算	146
		8 おわりに	146

第Ⅱ部 国土交通行政の動向

第1章 東日本大震災からの復旧・復興に向けた取組み	148		
第1節 復旧・復興の現状と対応策	148	第4節 地域公共交通の確保と観光振興	152
第2節 インフラ・交通の 着実な復旧・復興	149	第5節 復興事業の円滑な施工の確保	153
第3節 復興まちづくりの推進・居住の 安定の確保	151	第6節 福島復興・再生等	153
		第7節 東日本大震災を教訓とした 津波防災地域づくり	154
第2章 時代の要請にこたえた国土交通行政の展開	155		
第1節 国土政策の推進	155	2 公共工事の品質確保と 担い手の育成・確保	169
第2節 社会資本の老朽化対策等	155	第9節 新たな国と地方、 民間との関係の構築	171
第3節 社会資本整備の推進	158	1 国と地方の新たな関係	171
第4節 交通政策の推進	160	2 官民連携等の推進	171
1 交通政策基本法に基づく政策展開	160	第10節 政策評価・事業評価・ 対話型行政	172
2 地域公共交通ネットワークの再構築	161	1 政策評価の推進	172
3 総合的な物流政策の推進	162	2 事業評価の実施	172
第5節 海洋政策（海洋立国）の推進	163	3 国民に開かれた行政運営と 対話型行政の推進	172
1 海洋基本計画の着実な推進	163	第11節 2020年東京オリンピック・パラリ ンピック競技大会開催に向けた 取組み	173
2 我が国の海洋権益の保全	164		
第6節 領土・領海の堅守	165		
第7節 水循環政策の推進	167		
1 水循環基本計画の策定	167		
2 今後の水循環政策の取組み	168		
第8節 効率的・重点的な施策展開	168		
1 i-Constructionをはじめとした 建設生産システムにおける 生産性向上の取組み	168		
第3章 観光立国の実現と美しい国づくり	174		
第1節 観光をめぐる動向	174	2 観光の現状	174
1 観光立国の意義	174	第2節 観光立国の実現に向けた取組み	175

1 インバウンド新時代に向けた 戦略的取組み ……………	175	6 「リオデジャネイロ大会後」、「2020年オ リンピック・パラリンピック」及び「そ の後」を見据えた観光振興の加速 ……	180
2 観光旅行消費の一層の拡大、 幅広い産業の観光関連産業としての 取り込み及び観光産業の強化 ……………	176	7 明日の日本を支える観光ビジョン ……	181
3 地方創生に資する観光地域づくり及び 国内観光の振興 ……………	177	第3節 良好な景観形成等 美しい国づくり ……………	184
4 先手を打っての 「攻め」の受入環境整備 ……………	177	1 良好な景観の形成 ……………	184
5 外国人ビジネス客等の積極的な取り込み、 質の高い観光交流 ……………	179	2 自然・歴史や文化を活かした 地域づくり ……………	186
第4章 地域活性化の推進 ……………	188		
第1節 地方創生・地域活性化に向けた 取組み ……………	188	6 地域の移動手手段の確保 ……………	200
第2節 地域活性化を支える施策の推進 ……	189	第3節 民間都市開発等の推進 ……………	202
1 地域や民間の自主性・裁量性を 高めるための取組み ……………	189	1 民間都市開発の推進 ……………	202
2 コンパクトシティの実現に向けた 総合的取組み ……………	190	2 国家戦略特区の取組み ……………	203
3 地域特性を活かした まちづくり・基盤整備 ……………	190	第4節 特定地域振興対策の推進 ……………	204
4 広域ブロックの自立・活性化と 地域・国土づくり ……………	197	1 豪雪地帯対策 ……………	204
5 地域の連携・交流の促進 ……………	199	2 離島振興 ……………	204
		3 奄美群島・小笠原諸島の振興開発 ……	204
		4 半島振興 ……………	204
		第5節 北海道総合開発の推進 ……………	204
		1 北海道総合開発計画の推進 ……………	204
		2 特色ある地域・文化の振興 ……………	206
第5章 心地よい生活空間の創生 ……………	208		
第1節 豊かな住生活の実現 ……………	208	1 都市公園等の整備及び 良好な都市環境の形成 ……………	213
1 住生活の安定の確保及び向上の促進	208	2 歩行者・自転車優先の道づくりの 推進 ……………	214
2 良好な宅地の供給及び活用 ……………	212	第3節 利便性の高い交通の実現 ……………	215
第2節 快適な生活環境の実現 ……………	213		
第6章 競争力のある経済社会の構築 ……………	218		
第1節 交通ネットワークの整備 ……………	218	第2節 総合的・一体的な物流施策の 推進 ……………	230
1 幹線道路ネットワークの整備 ……………	218	1 グローバル・サプライチェーンの 深化に対応した物流施策の推進 ……	230
2 幹線鉄道ネットワークの整備 ……………	223	2 国内における効率的・持続的な 物流システムの構築のための施策 ……	233
3 航空ネットワークの整備 ……………	224		
4 空港への交通アクセス強化 ……………	230		

第3節 産業の活性化	236	6 倉庫業の動向と施策	246
1 鉄道関連産業の動向と施策	236	7 トラックターミナル事業の 動向と施策	246
2 自動車運送事業の動向と施策	238	8 不動産業の動向と施策	246
3 海事産業の動向と施策	240	9 持続可能な建設産業の構築	249
4 航空事業の動向と施策	245		
5 貨物利用運送事業の動向と施策	246		
第7章 安全・安心社会の構築	253		
第1節 ユニバーサル社会の実現	253	2 鉄軌道交通における安全対策	290
1 ユニバーサルデザインの考え方を 踏まえたバリアフリー化の実現	253	3 海上交通における安全対策	292
2 少子化社会の子育て環境づくり	255	4 航空交通における安全対策	295
3 高齢社会への対応	255	5 航空、鉄道、船舶事故等における 原因究明と再発防止	298
4 歩行者移動支援の推進	256	6 公共交通における事故による 被害者・家族等への支援	298
第2節 自然災害対策	257	7 道路交通における安全対策	299
1 激甚化する気象災害、 切迫する巨大地震への対応	257	第5節 危機管理・安全保障対策	304
2 災害に強い安全な国土づくり・危機管理 に備えた体制の充実強化	261	1 犯罪・テロ対策等の推進	304
3 災害に強い交通体系の確保	287	2 事故災害への対応体制の確立	308
第3節 建築物の安全性確保	288	3 海上保安体制の強化	308
第4節 交通分野における安全対策の 強化	289	4 安全保障と国民の 生命・財産の保護	309
1 公共交通機関等における 安全管理体制の構築・改善	289	5 感染症対策	310
第8章 美しく良好な環境の保全と創造	311		
第1節 地球温暖化対策の推進	311	第3節 豊かで美しい自然環境を 保全・再生する国土づくり	323
1 地球温暖化対策の実施等	311	1 生物多様性の保全のための取組み	323
2 地球温暖化対策（緩和策）の推進	312	2 豊かで美しい河川環境の形成	323
3 再生可能エネルギー等の 利活用の推進	316	3 海岸・沿岸域の環境の整備と保全	325
4 地球温暖化対策（適応策）の推進	319	4 港湾行政のグリーン化	325
第2節 循環型社会の形成促進	319	5 道路の緑化・自然環境対策等の推進	327
1 建設リサイクル等の推進	319	第4節 健全な水循環の維持又は回復	327
2 循環資源物流システムの構築	320	1 水の恵みを将来にわたって享受できる 社会を目指して	327
3 自動車・船舶のリサイクル	321	2 水環境改善への取組み	328
4 グリーン調達における取組み	322	3 水をはぐくむ・水を上手に使う	329
5 木材利用の推進	323		

4 下水道整備の推進による 快適な生活の実現	330	5 シックハウス、土壌汚染問題等への 対応	336
第5節 海洋環境等の保全	333	6 建設施工における環境対策	337
第6節 大気汚染・騒音の防止等による 生活環境の改善	334	第7節 地球環境の観測・監視・予測	337
1 道路交通環境問題への対応	334	1 地球環境の観測・監視	337
2 空港と周辺地域の環境対策	335	2 地球環境の予測・研究	339
3 鉄道騒音対策	335	3 地球地図プロジェクトの推進、 地球測地観測網	339
4 ヒートアイランド対策	335		
第9章 戦略的国際展開と国際貢献の強化	340		
第1節 インフラシステム海外展開の 促進	340	1 経済連携における取組み	349
1 政府全体の方向性	340	2 国際機関等への貢献と戦略的活用	350
2 国土交通省における取組み	340	3 各分野における多国間・ 二国間国際交渉・連携の取組み	353
第2節 国際交渉・連携等の推進	349	第3節 国際標準化に向けた取組み	356
第10章 ICTの利活用及び技術研究開発の推進	359		
第1節 ICTの利活用による国土交通分野の イノベーションの推進	359	第2節 技術研究開発の推進	363
1 ITSの推進	359	1 技術政策における技術研究開発の 位置づけと総合的な推進	363
2 自動走行システムの実現	360	2 公共事業における新技術の 活用・普及の推進	365
3 地理空間情報を高度に活用する 社会の実現	360	第3節 建設マネジメント（管理）技術の 向上	366
4 電子政府の実現	361	1 公共工事における積算技術の充実	366
5 公共施設管理用光ファイバ及び その収容空間等の整備・開放	361	2 CIM・BIMの取組み	366
6 ICTの利活用による高度な 水管理・水防災	362	第4節 建設機械・機械設備に関する 技術開発等	366
7 ビッグデータの活用等による 地方路線バス事業の経営革新支援	363		

コラム

■歌川広重の描いた江戸時代の生活と インフラ	18	■ストック効果発現に向けた行政と 地域金融機関の連携 ～北海道開発局と（株）北洋銀行～	50
■地域の活動とインフラが一体となった 魅力ある地域づくり	23	■インフラ整備の「波及効果」と海外における Wider Impactsの把握	65
■乗数効果は減少してきたのか	39	■インド高速鉄道	108
■生産性革命プロジェクト13	42		

■ 「クルーズ100万人時代」の 実現について	109	■ 宅配便の再配達削減に向けた取組み ..	235
■ 世界の都市総合力ランキング	112	■ ダム再生事業における技術開発 ～ものづくり日本大賞受賞～	263
■ ダムを観光資源に地域活性化 ～ダムツーリズム～	116	■ 建設発生土を活用したゼロメートル地帯の 高台整備を開始	268
■ 羽田から都心へ、ゆったり・ゆらゆら 船で移動、東京の水辺の魅力を満喫	118	■ 平成27年9月関東・東北豪雨による 土砂災害	270
■ キzzaニアに期待する 未来の担い手育成	125	■ 平成27年の主な火山活動と 気象庁の対応	274
■ 国内の土木建設現場における改革	131	■ 緊急速報メールによる特別警報の配信 ..	283
■ 国内における自動運転（自動走行）の 実用化に向けた取組み	135	■ 災害復旧・改良復旧事業の技術的助言等の 支援を行っています	286
■ 訪日外国人旅行者2000万人の受入に向けた 地方ブロック別連絡会	182	■ 無人航空機（ドローン・ラジコン機等）の 安全な飛行に向けて	296
■ 地名等の英語表記ルールと外国人向け 地図記号を決定	183	■ 下水汚泥から水素作ってます、 クルマも走ります！	317
■ 「バスタ新宿」～新宿駅南口の利便性向上に 向けた様々な基盤整備～	191	■ トップセールスの精力的な推進	341
■ 1908年築港、現役で稼働中の三池港 世界遺産登録決定	193	■ インフラシステム海外展開	343
■ 高速道路機構・会社の 業務点検について	222	■ 国際不動産見本市「MIPIM JAPAN」が 日本で初開催	348

※本白書に掲載した我が国の地図は、必ずしも、我が国の領土を包括的に示すものではない。